

4		
1	金	頭髪検査・園開放
		避難訓練・誕生日会・ひなまつり会
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	こじか組ふれあいの部屋
		16:00~.17:00~
8	金	園開放
		こあら組ふれあいの部屋
		17:00~
9	土	
10	日	
1 1	月	
1 2	火	
1 3	水	
14	木	
15	金	園開放
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	春分の日
2 1	木	
2 2	金	
2 3	土	第二卒園式 (年長組)
24	日	
25	月	大きくなったね会 (きりん組)
		※園児と職員で行います。
26	火	園外保育 (きりん組)
		※詳細は後日お知らせします。
2 7	水	きりん組ふれあいの部屋 米米
		16:00~
2 8	木	<u> </u>
2 9	金	8888
30	土	
3 1	日	

4月の行事予定

1日(月)~3日(水)保育準備 20日(土)親子遠足(第二・幼児組) ☆新赤組さんも参加します☆





<自分らしく いきいきとおおきくなあれ>

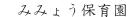
今年度、最後の月を迎えました。園庭の花 壇のチュウリップの芽が、大きくなっていく 様子を子どもたちと一緒に眺めながら、一年 間のいろいろな場面が思い出され、感慨深い 気持ちになっています。こあら組(0歳児) の子どもたちは、今では、歩くことが楽しく て、自分の行きたいところややりたいことに 向かって、かわいい足取りであちこち動き回 って遊んでいます。そして、やりたいことを 見つけると、夢中になって何度もなんども挑 戦しています。みみょう保育園では、一番小 さな子どもたちですが、意欲あふれる生きい きとした姿はとても頼もしいです。こじか組 さん(1歳児)は、少しずつおしゃべりが増 え、先日保護者の方が、「今日保育園で何して 遊んだの」と聞くと「○○ちゃん」とお友だ ちの名前を嬉しそうにお話ししたそうです。 「○○ちゃんの言葉から園での様子が見えて きました。」というあったかいエピソードを教 えていただきました。また、思いを通そうと 「いやいや」と全身で表現する姿も増えてき ていますね。自分の思いをしっかり表現する ことは、やりたいことがある証。そして、安 心できる場所、安心できる大好きな存在がい るからこそ表現できるのです。大人は、少し 辛抱がいりますが、表現できていることを喜 びながら、子どもたちの思いを受け止めてい きたいですね。きりん組さん(2歳児)は、 お友だちとの輪が広がり、一緒に過ごすこと が楽しくてたまりません。お友だちの手をと り遊びだす姿がたくさん見られています。そ の中で、時に思いがぶつかりあい、怒ったり、 泣いたり、すねたりと様々な感情を表現しあ

っています。こうした楽しい気持ちもうまく いかないもどかしさも、人と過ごす喜びや自 分とは違う相手の思いを知るとても大切な経 験なのです。きりん組さんは、毎日お友だち と共に様々な経験をしながら、自分をしっか りと発揮し、子ども同士で育ち合っています。

今年度、みみょう保育園は、"乳児期から主 体性を伸ばすには…。"と常に、子どもたちの 興味、関心に目を向け、やりたい気持ちを大 切に保育を行って参りました。それは、決し て好き勝手にさせるというのではなく、赤ち ゃんの時からやりたい気持ちがより発揮でき るような、好奇心をくすぐるあそびや環境を 考えたり、子どもたちが自分から物事に関わ ろうとする姿に対して、どんどんチャレンジ できるよう見守り、時に大人と一緒に楽しん だり…。こうした、子どもたちの思いを、小 さい赤ちゃんであっても「○○したいのね」 「少し手を貸してもいいかな?」など対話を しながら、挑戦していく気持ちの積み重ねこ そが、これからの時代を自分らしく生きぬい ていく力(非認知能力)を育んでいくのです。 人が将来どのような人生を送るかの鍵は、乳 幼児期の育ちにあると言われています。だか らこそ、大切な時期のお子さんと出会い、保 護者の皆さんと共にお子さんの健やかな成長 を側で見守らせていただけたことに感謝し、 これからも、子どもたち一人ひとりが"自分 らしくいきいきと"過ごしていけるよう見守 り、支えて参りたいと思います。









~アンケート結果~

1月末にお願いしましたアンケート結果に つきましては、グラフ化したものを掲示板 に掲示します。どうぞご覧ください。

ほとんどの保護者の皆様から、満足してい るという結果をいただき、大変うれしく思 います。

また、自由記述においてご意見・ご要望い ただいたものをご報告いたします。

○キッズノートの写真や動画を配信する頻 度を増やしてほしい。

きっずノートでの写真や動画を楽しみに してくださっていることを嬉しく思いま す。保護者の方に子どもの育ちを伝えてい くツールとして頻度など検討していきま

○感染症対策の徹底について

乳児期は、初めての集団生活のため様々 な感染症にかかりやすい年齢でもありま す。鼻水が出た際の拭き方や処理の仕方、 また、感染症流行時の換気や消毒の徹底な ど、職員間で周知し、子どもたちが安心し て過ごせる場になるよう努めていきます。

これからも、全職員で力を合わせて子ども たちの心豊かな育ちに向けて、子どもにと っても保護者にとっても安心できる園であ るよう努めて参りたいと思います。



「平和都市 みんなで つくる 防火の輪! 広島市南消防署





